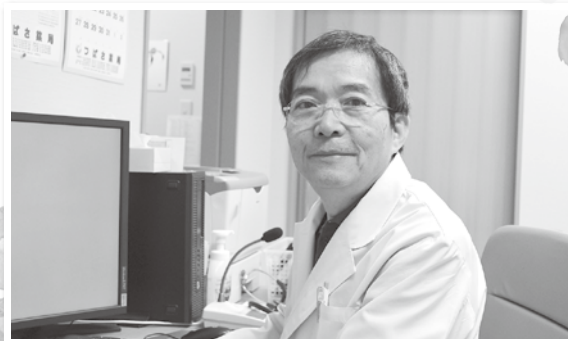


(公財) 宮城厚生協会 理事長退任にあたって



(公財) 宮城厚生協会前理事長
坂総合クリニック認知症疾患医療センター長
今田 隆一

厚生協会だより

2016年9月21日
第 339 号

発行
公益財団法人
宮城厚生協会

〒985-0835
宮城県多賀城市下馬
二丁目13番7号
TEL 022-361-1113
FAX 022-361-1124
発行人：平賀秀法

わたくしごと、6月末日をもちまして無事定年を迎え、理事長職を終えました。役職員の皆様にはこれまで寄せていただきましたたくさんのご支援に対して心から御礼を申し上げます。

1969年に神奈川県横須賀市よりご当地仙台に移って以来、47年が過ぎてしまいました。東北大学医学部時代の思い出はもうありませんが、なにより研修医時代の3年間に加えて都合34年働かせていただいた宮城厚生協会、なかんずく泉病院ならびに坂総合病院での生活はわたくしの人生の柱たるものでした。

恩師から教わったこと

その間、恩師や先輩、同輩、後輩、職種を問わず多くの方々からたくさんの方を学ばせていただきました。恩師の故鈴木二郎先生（東北大

認知症診療のこと

さてわたくしの専門は認知症診療です。これからも宮城県認知症疾患医療センター坂総合クリニックにおけるセンター長の役割は引き続き、担わせていただくこととなります。その関係もあって塩釜地区（2市3町）および黒川地区（富谷町を含む3町1村）の認知症連携協議会の主管もさせていただき、さらにいくつかの自治体と初期集中支援チームのメンバーにもなるはずで。

一方、脳神経外科外来・訪問診療の一部も継続する予定です。加えて月に1回程度、古川民生病院の外来・当直にも入らせていただくこととなっています。これまで以上のご指導とご鞭撻をいただかなければなりません。これからも末永いお付き合いをよろしくお願い申し上げます。

末筆になりますが皆様方ますますのご健勝を祈念して定年のご挨拶とさせていただきます。

一方、「民主的であろう」「倫理的であろう」とひそかに心砕いたつもりでしたがどうだったでしょうか。定年を迎え、これまでの来し方を反省し、今後は皆様方へのサポート役に徹しようと思いを新たにしているところです。

* 今月号は4ページ立てになっております。

「被爆71年ヒロシマ・ナガサキ「原爆と人間展」inしおがま」開催

原爆被害の実相を知り、核兵器廃絶の輪をさらに大きくひろげよう

坂総合病院むつみ会担当 保健師 鈴木 悦代

4日間で約500名の方が来場

原爆投下から71年、今年の原爆展は、7月29日(土)と8月3日(水)の4日間(月曜日休館)、昨年と同会場のイオンタウン塩釜1F塩釜行政サービス・マリンプラザで開催されました。

主催は「塩釜地区被爆者の会(むつみ会)」で、会を支援する原爆展準備会(坂病院、友の会平和活動専門部、つばさ薬局、事業協、新婦



展示を観ながら親子で語り合う



多彩な内容の展示が

人、原水禁塩釜協議会、あゆみ保育園で構成)が共同で、2004年から毎年取り組んでいます。広報や会場の店内で偶然知って来場する人も多く、約500名の方が来場しました。

多彩な内容あれこれ

展示内容は、新「原爆と人間」(日本原水爆被害者団体協議会作成・むつみ会所蔵)の他、広島平和記念資料館貸出しの「サタコと折鶴ポスター」「子供たちの平和ポスター」

「や」被爆者の証言ビデオ、アニメや原爆の記録映像DVD、今年は紙芝居も活用。

被爆者語る

「命ある限り核兵器廃絶を訴えていく」



被爆体験を語る平塚さん(奥)

被爆者の平塚矩正さん(むつみ会会長)と宮城県原爆被害者の会の木村紆紗子さんが、『原爆は、人として死ぬことができなかった。罪もなく死んだ肉親、人々の無念を想い、命ある限り核兵器廃絶を訴えていく。』と、被爆体験を語りました。

被爆者の平均年齢は80歳を超え、直接語り伝えることが年々難しくなる中、長年むつみ会を担当された神久和医師が、被爆者の人生や原爆症認

定基準改定後も続く認定行政の問題、被爆者の健診拡充の課題等、「伝承者」としてお話ししました。



お話しする神医師(奥)

《来場者の感想から》

「一部紹介します」

◇子どもたちに原爆のことを伝えるきっかけに

・アニメ上で、子どもたちに、戦争・原爆のことを伝えるきっかけとなり良かった。子どもたちが巻き込まれる戦争、一瞬にして多くの命を奪う原爆、「二度と繰り返さないようしなければ」と改めて思いました。(40代女性)

◇尊い犠牲があり今があると
思う日々

・戦争を知らない世代として、もっともつとこういう場を設けてほしい。戦争で亡く

なった軍人、民間人の方々の尊い犠牲があり今があると思う日々。想いを馳せることが必要だと考えます。

◇被爆者が生きている間に核兵器のない世の中に

・知っているようで、あまり知らなかったことがたくさんあると気づかされました。被爆者が生きている間に核兵器のない世の中になってほしい。原子力発電も被ばくの可能性があります。危険なものと改めて思った。(20代女性)

◇もっとたくさんの人に見てほしい

・世界中の人々にこの原爆展をみてほしい。人々は、平和を願っているのだから

(50代女性)

今後も継続していくことが大切

毎年開催していますが、その都度来場者の感想に励まされる思いがします。尊い犠牲の上に今があることを心に刻み、史実を風化させないよう、今後も継続していくことが大切と考えます。皆様のお力添えをお願い申し上げます。



『ストレスチェック制度』 について

宮城厚生協会

労働安全衛生委員会事務局長 前谷津 温子

「ストレスチェック制度」

義務付けの背景

厚生労働省は「労働者の心の健康の保持増進のための指針」(メンタルヘルス指針、2006年3月)を公表し、事業場における労働者の心の健康の保持増進のため、メンタルヘルスケアの実施を促進してきました。

しかし、仕事による強いストレスが原因で精神障害を発病し労災認定される労働者が2006年以降も増加傾向にあり、労働者のメンタルヘルス不調を早期発見ではなく、未然に防止することが重要な課題となっています。

こうした背景を踏まえ、2014年6月に公布された「労働安全衛生法の一部を改正する法律」の中で、心理的な負担の程度を把握するための検査であるストレスチェックと面接指導の実施を事業者に義務付けること等を内容とした「ストレスチェック制度」が新たに創設されました。この新しい制度には、健康に関する個人情報適正な取り扱いの確保

や、労働者に対する不利益な取扱いの禁止等についても定められています。

対象者および実施内容

対象となるのは50人以上職員がいる事業所で、労基署への報告が義務付けられています。

「ストレスチェック制度」の手順については労働安全衛生法に基づいた指針を厚生労働省が公表しており、概要は「事業所の衛生委員会においてストレスチェック制度の実施方法について検討し、事業者が規程を定めてストレスチェックを実施する。事業者は、ストレスチェックを受けた労働者に対して結果を実施者(医師や保健師等)から直接本人に通知させ、高ストレス者に該当し本人から申出があつた場合は、医師による面接指導を実施する。事業者は、面接指導した医師から就業上の措置に関する意見を聴取し、必要に応じて適切な措置を講じる。また、集団ごとの集計・分析も行つて、必要に応じて適切な措置を講じる。」となっています。

当協会の対応

課題への具体的取り組み

当協会ではこの新制度施行に対応し、「宮城厚生協会における心の健康づくり計画及びストレスチェック実施計画」を決定し、2007年より取り組んできた「心の健康づくり計画」にストレスチェック制度を盛り込む形で方針化しました。

今年度は、管理監督者が心の健康づくり計画の方針と体制を理解し、部下からの相談対応の基本的技術を修得すること、産業保健スタッフによる職員からの相談対応が円滑に行われる体制を整えることを年次目標としています。

今年度のストレスチェックは4病院で実施し、他の事業所は次年度からの検討事項としています。制度自体については問題視する声も聞かれますが、調査結果を職場づくり、職場環境改善のためのツールとして有意義な活用を労働安全衛生委員会でも中心課題として取り組んでいきます。



おすすめの逸品 (中華そば)



麺が好き (中華そば編)

長町病院総務課 菅原 篤志

さわやか エッセイ

麺を食べる旅?に

私は麺類が大好きでよく麺を食べる旅?に出かけます。県内はもちろん東北六県あちらこちら周ります。麺と言ってもラーメン、蕎麦、うどん(麦切り)、パスタと多岐にわたります。もっとグルメな方もいらっしゃるでしょうし、好みも様々だと思いますので、私が食べて美味しいと思ったお店を紹介します。今回は中華そば編です。

見つけました「いわき市」に!



ハイセンスな店内
(1953年創業)

中華そばを名乗るお店は数々あれど、魚系の出汁が強すぎたり、背油チャッチャ系で肉系が強すぎたり、醤油の味しかなかったり、あきらめかけていたら、見つけました「いわき市」に! (みやぎテレビの「OH! バンデス」のラーメンを紹介するコーナーで観て) いわき市小名浜にあるチーナン食堂です。スープは豚と鶏ガラと野菜(玉ねぎ)の甘みがあるシンプルなものですが、懐かしい深い味わい、麺は細目の低加水・低かんすいが、スープによく絡みます。(ただ、ちょっとのび易いかも) チャーシューは柔らかく味の染みた肩ロース、甘めの味が染みたメンマ、ネギ、海苔、紅白かまぼこも、逸品を引き立てます。40~70歳台の方には「懐かしい」喜んで頂けるかと…。

ちなみに40歳後半の私は、チャーハンセット(中華そばと半チャーハン) 850円、半チャーハン(半とは思えない港町の方々の腹を満たす量、シンプルでおいしい) を食べました。あっ肝心の中華そばの値段は550円です。

そのほか、タンメン、かつ丼(港町ならではの塩分) オムライス、醤油味の焼きそば(これに惚れ込み、これしか食べない方もいるとのこと)。

ただし、土日・連休は混んでしまいます(回転も速いが30分~1時間以上待ち) 開店が11時~なのでそれぐらいに行くか、閉店間際がおすすめです。

「アクアマリンふくしま」「いわき・ららミュウ」などにお出かけの際は、是非お立ち寄りを!

機会があれば、化学調味料が入っているが旨い中華そば、蕎麦の名店にある「つけ麺」、誰もが知っている麦切りの店も紹介したいと思います。



昭和の時代のホルモン屋を
思わせる佇まい (外観)